

夏場の生ごみ対策

～マンション、アパートでもできる循環型生活！～

夏場は「燃やせるごみ」がとて多くなります。燃やせるごみのうち、生ごみが約3割を占めており、生ごみの約8割は水分といわれています。この生ごみを減らすために、各家庭で取り組める方法について紹介します。

(1) 段ボールコンポスト

夏場は、水分を多く含んだ生ごみが多くなりがちです。そんな時こそ、段ボールコンポストが活躍します！

段ボールコンポストは、マンションやアパートのベランダでも簡単にできます。段ボールコンポストの基材「ピートくん」は環境企画課（本館2階）または各支所（川島・山川・美郷）などで無料配付しています。生ごみを入れて出来上がった堆肥は非常に栄養素が豊富です。これを利用してプランターで自家製野菜を栽培すれば、あなたも循環型生活の実践者です。



(2) 水切りダイエット

段ボールコンポストは少し面倒くさい！と思われる方に最適なのが、水切りダイエットです。水切りダイエットとは、腐敗や悪臭の原因となる水分を減らすことによって生ごみ特有の嫌な臭いが減り、その分だけごみの減量化につながります。



(3) 食品ロスを減らす

生ごみのうち、まだ食べられるのに捨ててしまうもの「食品ロス」が1～2割程度あるといわれています。夏場は食品が傷みやすく、食品ロスが増加する傾向があります。生ごみをできるだけ出さない生活を心掛けましょう。

① 食材を「買いすぎない」

賞味期限を考えて賢い買い物を心掛けましょう。

② 食材を「使い切る」

ちょっとした工夫で調理くずの発生を減らしましょう。

③ 料理を「作りすぎない」

作りすぎは、食べ残しにつながります。

④ 料理を「食べ残さない」

食への理解を深め、食べ残しを減らしましょう。



●問い合わせ 市環境企画課 ☎22-2230 FAX22-2247